

令和4年度蓄熱技術部各種事業における資料の印刷等業者の公募実施について

1. 業務内容

下記①～③の事業について、資料を印刷の上、指定箇所へ期日までに届けること。
発送費（DM便、宅急便等）は実費精算とする。

- ①負荷平準化セミナー／②蓄熱技術研修会／
- ③ヒートポンプ・蓄熱シンポジウム（1. リーフレット／2. 講演資料／3. 公募冊子）

①負荷平準化セミナー

(1) 資料

- ・案内文書
- ・講演資料
- ・式次第
- ・アンケート

(2) 仕様

a) 仕上げ

- ・案内文書：A4判（片面）
- ・講演資料：A4判（両面）：左2ヶ所ホチキス留め
- ・式次第：A4判（片面）
- ・アンケート：A4判（両面）

b) サイズおよび枚数

- ・案内文書 A4（片面/白黒）×1枚
- ・講演資料（本文） A4（カラー）×25頁程度、A4（白黒）×80頁程度
- ・講演資料（表紙、裏表紙） A4（片面/白黒）×2枚
- ・講演資料（中扉） A4（片面/白黒）×4枚
- ・式次第 A4（片面/白黒）×1枚
- ・アンケート A4（両面/白黒）×1枚

c) 用紙

- ・講演資料（本文）：上質紙 A判 44.5kg
- ・講演資料（表紙、裏表紙）：上質紙 A判 86.5kg
- ・案内文書、アンケートおよび講演資料（中扉）：色上質（中厚口）
- ・式次第：上質紙 A判 44.5kg

d) 印刷部数

- ・案内文書：12,600部（会場により増減 500～2,200部程度）
- ・講演資料、式次第およびアンケート：700部（会場により増減 60～80部程度）

e) 封入・発送作業

- ・案内文書を三つ折りの上、封筒に封入し、指定の送付先へ発送
封筒および送付先リスト（Excel）は当方から支給

- ・講演資料とパンフレット等その他資料（最大 15 点）のマチ付封筒個別梱包作業
マチ付封筒は当方から支給
- ・講演資料は梱包し、指定先（札幌、仙台、東京、名古屋、金沢、大阪、広島、徳島、福岡、那覇）へ宅急便にて発送（各回 3 箱×10 会場程度）

f)備考

- ・版下は電子データ（Word、Excel、PowerPoint、PDF）にて提供
- ・案内文書原稿の渡し時期は各セミナー開催日の 2 か月前程度(下記表を参考)
- ・講演資料原稿の渡し時期は各セミナー開催日の 7 日前程度(下記表を参考)
- ・講演資料の頁数はカラー刷、単色刷ともに会場によって増減
- ・版下のレイアウト調整等、不備がある場合には若干修正
- ・版下お渡し時期、印刷部数の予定

（開催日は 3/16 現在の予定のため、変更となる可能性あり）

会場 (開催日)	広島 (7/8)	金沢 (7/29)	札幌 (8/26)	福岡 (9/9)	大阪 (9/22)	仙台 (10/7)	東京 (10/28)	名古屋 (11/11)	徳島 (11/25)	那覇 (12/16)
案内 文書	5 月 上旬	5 月 下旬	6 月 下旬	7 月 上旬	7 月 下旬	8 月 上旬	8 月 下旬	9 月 上旬	9 月 下旬	10 月 中旬
部数 (封入)	900 (500)	2,000 (500)	900 (450)	1000 (700)	2,000 (1,500)	1,000 (550)	2,000 (900)	1,500 (900)	900 (400)	400 (200)
講演 資料	7/2 頃	7/21 頃	8/6 頃	8/24 頃	9/24 頃	10/8 頃	10/21 頃	11/4 頃	11/18 頃	12/9 頃
部数	80	80	70	60	60	60	60	80	60	60

②蓄熱技術研修会

(1)資料

- ・案内冊子 ・案内冊子別冊 ・送付状 の 3 種類

(2)仕様

a)仕上げ

- ・案内冊子：中綴じ 2ヶ所ホチキス留め
- ・案内冊子別冊：A 4 判（片面）
- ・送付状：A 4 判（片面）

b)サイズおよび枚数

- ・案内冊子・・・A 3（両面/白黒）× 5 枚（A 4×1 9 頁）
- ・案内冊子別冊・・・A 4（片面/白黒）×1 枚
- ・送付状・・・A 4（片面/白黒）×1 枚

c)用紙

- ・案内冊子、案内冊子別冊、送付状：上質紙 A 判 44.5kg

d)印刷部数

- ・案内冊子：3,000 部
- ・案内冊子別冊：3,000 部

- ・送付状：2,400部

e) 封入・発送作業

- ・封筒および送付先リスト（Excel、送付部数の情報含む）は当方から支給
- ・封筒に案内冊子、案内冊子別冊、送付状を同封し、指定の送付先へ発送
- ・案内冊子及び案内冊子別冊の同封部数は各1部ずつであるが、送付先リストに準ずる。

f) 備考

- ・版下は電子データ（Word、Excel、PowerPoint、PDF等）にて提供（4月中旬の予定）
- ・案内冊子の綴じ方は中綴じ2ヶ所ホチキス留め
- ・版下のレイアウト調整等、不備がある場合には若干修正
- ・送付先住所の変更に伴い返送扱いとなった場合、情報を明記（送付先リストにチェックなど）し、送付作業終了後に情報共有する
- ・印刷開始は5月初旬を予定、発送時期は5月下旬迄

③ ヒートポンプ・蓄熱シンポジウム

③-1. リーフレット

(1) 資料

- ・リーフレット
- ・送付状

(2) 仕様

a) 仕上げ

- ・リーフレット：A4判（両面）
- ・送付状：A4判（片面）

b) サイズおよび枚数

- ・リーフレット・・・A4（両面/カラー）×1枚
- ・送付状・・・A4（片面/白黒）×1枚

c) デザイン

- ・リーフレットのデザインを作成（デザインと文字、文の修正は数回程度。4月下旬～5月上旬の予定）

d) 用紙

- ・リーフレット：コート A判 57.5kg
- ・送付状：普通紙もしくは再生紙

e) 印刷部数

- ・リーフレット：6,000部
- ・送付状：1,200部

f) 三つ折り・封入・発送作業

- ・一部、送付状・リーフレットを三つ折りの上、封筒に封入し、指定先へ発送（800箇所）
※リーフレットを1枚だけ送付するものを対象。封筒および送付先リスト（Excel）は当方から支給

g) 封入・発送作業

- ・封筒にリーフレットと送付状を同封し、指定の送付先へ発送（400箇所）

※リーフレットを複数枚まとめて送るものを対象。封筒および送付先リスト（Excel）は当方から支給

③-2. 講演資料

(1) 資料

- ・ 講演資料
- ・ アンケート
- ・ 受賞リスト

(2) 仕様

a) 仕上げ

- ・ 講演資料：A 4 判（両面）：無線綴じ
- ・ アンケート：A 4 判（片面）
- ・ 受賞リスト：A 4 判（片面）

b) サイズおよび枚数

- ・ 講演資料（本文）・・・A 4（カラー）×20 頁程度、A 4（白黒）×52 頁程度
- ・ 講演資料（表紙、裏表紙）・・・A 4（片面/白黒）×2 枚
- ・ 講演資料（中扉）・・・A 4（片面/白黒）×8 枚
- ・ アンケート・・・A 4（片面/白黒）×1 枚
- ・ 受賞リスト・・・A 4（片面/白黒）×1 枚

c) 用紙

- ・ 講演資料（本文）：上質 A 判 44.5kg
- ・ 講演資料（表紙、裏表紙）：上質 A 判 86.5kg
- ・ アンケートおよび講演資料（中扉）：色上質（中厚口）
- ・ 受賞リスト：普通紙もしくは再生紙

d) 印刷部数

- ・ 講演資料、アンケートおよび受賞リスト：300 部

e) 封入・発送作業

- ・ 講演資料とパンフレット等その他資料（最大 10 点）のマチ付封筒個別梱包作業
マチ付封筒は当方から支給
- ・ 講演資料は梱包し、指定先へ宅急便にて発送

e) 備考

- ・ 版下は電子データ（Word、Excel、PowerPoint、PDF）にて提供
- ・ 講演資料原稿の渡し時期はシンポジウム開催日（7/20(水)）の 10 日前程度
- ・ 版下のレイアウト調整等、不備がある場合には若干修正

③-3. 公募冊子

(1) 資料

- ・ 公募冊子
- ・ 記入例
- ・ リーフレット
- ・ 公募送付状

(2) 仕様

a) 仕上げ

- ・ 公募冊子：中綴じ 2ヶ所ホチキス留め

- ・記入例：A 3 二つ折り
 - ・リーフレット：A 4 版（両面）
 - ・公募送付状：A 4 判（片面）
- b) サイズおよび枚数
- ・公募冊子　・・・A 3（両面/カラー）×1 枚、A 3（両面/白黒）×2 枚、（計A 4 ×12 頁）
 - ・記入例　　・・・A 3（両面/カラー）×1 枚
 - ・リーフレット・・・A 4（両面/カラー）×1 枚
 - ・公募送付状・・・A 4（片面/白黒）×1 枚
- c) 用紙
- ・公募冊子、記入例、リーフレットおよび公募送付状：普通紙もしくは再生紙
- d) 印刷部数
- ・公募冊子、記入例およびリーフレット：2, 300 部
 - ・公募送付状：1, 200 部
- e) 差込作業
- ・公募冊子に記入例を差込み
- f) 封入・発送作業
- ・封筒に差込み済の公募冊子、リーフレットおよび公募送付状を同封し、指定の送付先へ
発送封筒および送付先リスト（Excel）は当方から支給（1, 200 部）
- g) 備考
- ・版下は電子データ（Word、Excel、PowerPoint、PDF）にて提供（11月中旬の予定）
 - ・版下のレイアウト調整等、不備がある場合には若干修正

2. 応募資格

以下の要件を満たす民間団体等とする。

- ・当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有していること
- ・当方が必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること

3. 公募期間

令和4年3月22日（火）～令和4年4月5日（火）17：00迄

※別途、公募に関わる説明会等の開催予定はございません

4. 応募書類

申請を希望する事業者は、公募期間内に以下の書類を下記の応募書類の提出先に提出すること。期限までに到着しなかった申請書は、いかなる理由であろうとも無効となる。

- ①見積書 1通
- ②会社概要（過去2年間に当センターの印刷業務を請け負ったことがない場合）
- ③事業報告書及び収支決算書（同上）
- ④定款（同上）
- ⑤登記簿謄本または印鑑証明書（同上）

5. 応募書類の提出先

上記の定められた応募書類を持参により、公募の締切り日までに以下に提出すること。

【提出先】

〒103-0014

東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-5 ヒューリック蛸殻町ビル6階

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 蓄熱技術部 岡島 宛

TEL：03-5643-2403 FAX：03-5641-4501

6. 採択者の決定方法

申請者のうち、業務内容及び資格等を満たし、最も安値の事業者を採択者とする。審査の結果については、後日、通知する。また、通知方法は、電話、郵送、E-mailのいずれかとする。

採択予定件数：1件

7. 注意事項

- (1) 諸事情により行事数に変更となった場合は、その時点で、双方の協議により諸単価を変更することがある。
- (2) 採択を決定した後であっても、記載された内容に変更があった場合は採択を取り消すことがある。

以上